

あなたの暮らしを地域とともに
居宅介護支援事業所



済生会鹿児島地域福祉センターには居宅介護支援事業所が2箇所あります。2箇所とも「その人らしく生きる」ことを目指すとともに、地域や社会に貢献すべく運営を続けています。複雑化する時代の流れに沿うように、私達ケアマネジャーの役割を2つに分け、あらゆる状況に対応できる相談体制を整えています。

指定居宅介護支援センター 高喜苑

(平成11年9月開設・特定事業所Ⅱ体制)

基本的には主に軽度者(要介護1~2)の方が対象。重度化の予防ならびに介護状態の維持改善を図り、住み慣れた地域の中で、自立した暮らしを続けていくための介護相談窓口です。



指定居宅介護支援センター 武岡台

(平成18年7月開設・特定事業所Ⅰ体制)

基本的には主に重度者(要介護3~5)の方が対象。複雑な事情を抱えられたご利用者やそのご家族も含め、住み慣れた地域の中で、安心した暮らしを続けていくための介護相談窓口です。



両事業所で計10名のケアマネジャー(主任ケアマネジャー4名)(平成23年1月1日現在)が、皆様の抱えている課題解決に向け、毎週勉強会を開催しています。それぞれに相談しやすい雰囲気と行動力を持ち合わせたケアマネジャー達です!

ぜひ、困りごとをお聞かせください。準備は整っています。

阿久根 平

編 集 後 記

今回、済生会鹿児島地域福祉センター初めての広報誌を創刊して、いろいろな事に気づき、再発見することができました。世の中でいろいろなことが起こる中、自分の周りには平和で温かい空気が流れているんだと改めて、自分が幸せであることを感じました。

次回からは、そんな温かい空気をみなさんにお届けできる様、委員会一同がんばっていきます。お楽しみに・・・。

地域連携委員会 岸本由美

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 特別養護老人ホーム高喜苑
[介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業所]
TEL 099-284-8250 FAX 099-284-8252 | <input type="checkbox"/> 訪問入浴センター高喜苑
[指定訪問入浴介護事業所]
TEL 099-283-4731 FAX 099-283-4733 |
| <input type="checkbox"/> ケアハウス・シルバーフラット武岡台
[軽費老人ホーム]
TEL 099-283-6870 FAX 099-283-6871 | <input type="checkbox"/> 訪問給食センター高喜苑
[鹿児島市委託事業所・配食事業所]
TEL 099-283-4730 FAX 099-283-4732 |
| <input type="checkbox"/> 指定居宅介護支援センター高喜苑
[指定居宅介護支援事業所]
TEL 099-283-4737 FAX 099-281-9360 | <input type="checkbox"/> グループホーム武岡5丁目
[認知症対応型共同生活介護事業所]
TEL 099-282-6081 FAX 099-283-3533 |
| <input type="checkbox"/> 指定居宅介護支援センター武岡台
[指定居宅介護支援事業所]
TEL 099-281-9332 FAX 099-283-4733 | <input type="checkbox"/> グループホーム武岡ハイランド
[認知症対応型共同生活介護事業所]
TEL 099-283-7231 FAX 099-283-7232 |
| <input type="checkbox"/> 武岡台デイサービスセンター
[指定通所介護事業所]
TEL 099-283-6880 FAX 099-283-6872 | <input type="checkbox"/> なでしこ訪問介護ステーション
[指定訪問看護事業所]
TEL 099-281-9292 FAX 099-283-4733 |
| <input type="checkbox"/> ホームヘルプステーション高喜苑
[指定訪問介護事業所]
TEL 099-283-6875 FAX 099-283-6876 | <input type="checkbox"/> デイサービスセンター高喜苑
[認知症対応型通所介護]
TEL 099-284-8254 FAX 099-284-8255 |

こもれび



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 鹿児島県済生会 済生会鹿児島地域福祉センター

〒890-0031 鹿児島県鹿児島市武岡5丁目51番10号 TEL:(099)284-8250 FAX:(099)284-8252

http://www.synapse.ne.jp/~saiseikai-kg/koukien/index.html



えがおとまごころで歩んで

基本理念

「救療済生」の済生会精神に則り、福祉に貢献する。

基本方針

- 1 私達は、利用者から信頼され、満足していただける介護・福祉を目指して、常に利用者の立場に立ち、利用者の気持ちになって介護を行います。
- 2 私達は、利用者の権利を尊重し、その意思に添えるよう努めます。
- 3 私達は、常に利用者の安全に気を配り、安心して介護が受けられるように努力します。
- 4 私達は、最新の介護知識や介護技術の習得に研鑽します。
- 5 私達は、地域の人々と交流を図り、人々が求めている要望に応えられるよう努力します。

ご挨拶

済生会鹿児島地域福祉センター 所長 上田 博章



済生会鹿児島地域福祉センター広報誌「こもれび」の創刊にあたって一言ご挨拶を申し上げます。

鹿児島県済生会は、鹿児島・川内の2つの病院がありましたが、これからの高齢者福祉に対応できる施設が必要と考え当センターは平成9年8月、武岡団地に隣接して開設しました。

最初は「特別養護老人ホーム高喜苑」から出発し、「高喜苑」の名称は開設当時済生会の総裁であられた高松宮喜久子妃殿下から「高」と「喜」の二文字を頂戴致しました。

その後徐々に事業を拡大し、現在では特別養護老人ホーム、ケアハウスの施設系サービスの他に、通所介護、訪問介護、訪問看護等9つの居宅系サービス事業所を運営しています。

当センターの基本理念は「救済済生」の済生会精神に則り地域福祉に貢献することです。

入所(居)者・利用者に満足して戴けるよう全職員が利用者の立場に立ってきめ細かで、安全・安心な福祉介護サービスの提供を目指しています。

多くの介護や援助を必要とする方々が、生きがいを持ち、安心して快適な生活を送ることが出来るよう心を一つにして努力して行かなければなりません。

今般、新たに広報誌を発刊する運びとなりましたが、これは内部の事業所間の連携を密にしようという目的と併せて、我々の福祉センターが今どのような事業を行っているかについて利用者や、そのご家族、地域の方々に広く知っていただくということがもう一つの大きな目的です。

本誌を通じて地域の方々とともにさらに連携を深めることが出来るよう願ってやみません。

平成23年 4月 1日

広報誌「こもれび」の発刊によせて

「こもれび」の由来・・・

こもれび

木々の隙間からやわらかな光が射しこむ。

木々の下には、たくさんの生命がその光を受けて確かに生きている。

私たちは、決して強い光ではないけれど、あたたかく、やさしい光となって入所者、利用者の方々にそっと照らし、寄り添い、癒していきたい。

薄暗い木立のなかで照らす希望の光のように。

私たちの想いを込めて、「こもれび」と名付けました。

済生会鹿児島地域福祉センター副所長 向井 康子

当センターでは、これまで地域や利用者の皆様に向けて「高喜苑だより」を毎月発行してまいりました。この度、もっと多くの方へセンターの取り組み等を知って頂き、地域の方々と一緒に活動の場を広げていければと広報誌「こもれび」を創刊することとなりました。創刊号は、特別号として今後とも皆様に愛して頂けるよう福祉センターの施設及び各事業所の紹介をさせていただきました。

次号からは、皆様方のご意見・ご要望等を参考にさせて頂きながら、センターと皆様との懸け橋となるような情報を発信できればと考えております。

地域連携委員会 大迫 良代美



楽しく笑っていきいき長寿!

特別養護老人ホーム高喜苑

特別養護老人ホームは、常に介護を必要とする方でご自宅では十分な介護を受ける事が困難な方に入所していただく介護保険対象の施設です。また、ご自宅にいらっしゃる方が短期間入所できる短期入所生活介護事業も実施しています。

「特別養護老人ホーム高喜苑」は平成9年8月、鹿児島県済生会が武岡・明和団地に隣接して設置した「済生会鹿児島地域福祉センター」の中核施設として入所定員66名(短期入所16名含む)で開設いたしました。JR九州鹿児島中央駅まで車で10分と利便性に富み、錦江湾に浮かぶ雄大な桜島を一望できる恵まれた環境にあります。

当施設では、入所者お一人おひとりの尊厳と心身の状態に応じたケアを心がけ、安全で明るく楽しい健康的な生活がおくれるよう支援させていただいています。特に入所者の方々の食べる楽しみを維持したいという思いに応えるため歯科医師と連携しながら口腔リハビリにも取り組んでいます。

施設内外の活動は毎日のレクリエーションのほか習字・茶道・生け花・料理教室などのクラブ活動も行っています。

また花見・夏祭り・運動会などの季節の行事のほか、蕎麦打ちや干し柿作りなど、昔懐かしい風習を取り入れた活動を皆さん楽しんでいただいています。

今後とも入所者、利用者の方々そして職員の笑顔が絶えない施設を目指してまいります。

向井 康子



いつも季節の花がいっぱいです。



いつでも安心・・・癒しのくらしを・・・

シルバーフラット武岡台

ケアハウスは60歳以上の方で、軽度の身体機能の低下などが認められひとりでの生活に不安のある方に入居戴き各々の自立した生活を支援する施設です。

当施設は、平成14年10月に入居定員40名のケアハウスとして市内で11番目に開設しました。鹿児島市街地から車で約15分の武岡・明和2つの大型団地に隣接した郊外型の施設で、周囲を緑に囲まれた快適な生活環境にあります。全室個室で各居室や最上階の5階食堂・展望露天風呂付き大浴室から望む桜島は時々刻々とその姿を変え、天然温泉に浸かりながらゆったりとした癒しの空間をお楽しみいただけます。

当施設ではご本人の意思を最大限に尊重しながら、安全・安心・快適な自立した生活を維持できるよう過不足のない支援をさせて頂く事を心掛けています。

施設主催の交流活動として毎週水曜日の茶話会のほか、講師やボランティアを招き「書道教室」「陶芸教室」「映画鑑賞会」「カラオケ」等を毎月1回開催しています。

また、花見・夏祭り・敬老会などの季節行事に加えて、ビアガーデン、買い物やランチを兼ねたドライブなど四季折々にその移ろいにあわせて思い思いに楽しんで戴けるイベントを企画しているほか、入居者の利便性に配慮して病院や、ショッピングセンターへの送迎車両を定期的に運行しています。1月は九州新幹線全線開業記念として公演された「木下大サーカス」の観覧も楽しみました。これからも「こもれび」のように入居者皆様の笑顔のまれる癒しのある施設を目指して参ります。

大迫 良代美



ケアハウスのお母さん・・・今年もしめ縄あみしました。



出会えて..よろこび..あふれる笑顔

武岡台デイサービスセンター

武岡台デイサービスセンターは、在宅で支援や介護を必要とする方、介護予防を目的とした高齢者などを自宅から送迎し、健康チェックや食事、入浴、レクリエーション、日常動作訓練などのサービスを提供しています。1日の定員は55名で、広いフロアー正面には、舞台としても活用できる畳部屋があります。周囲には、機能回復の為に訓練機器、メドマーやマイクロ治療器・マッサージチェアなどのリラクゼーション機器を揃えております。専門のスタッフやあんまマッサージ師が運動機能の維持・向上のためのプログラムを実施し、皆様の介護予防に力を入れております。



ニコニコ笑顔にホカホカ焼き芋

入浴施設は天然温泉かけ流しで「**ぽかぽかして湯冷めしない**」「**肌がつつるする**」と好評です。リフト浴も完備していますので、車椅子の方も安心して入浴して頂けます。

昼食は栄養士の管理のもと、季節折々の旬のものを取り入れながら、食形態・嗜好に合わせたお食事を提供しています。ティータイムには、コーヒーや紅茶、ココアなどお好みの飲み物をお出しし喜んで頂いています。レクリエーションの時間は**カラオケ**や**陶芸教室**の他、**囲碁・将棋・オセロ**など同じ趣味を持ったお仲間



「健康と共に、がんばります。……」

同士楽しんでおられます。**お花見、そうめん流し**など他季節行事も盛りだくさんです。

赤いポロシャツのユニフォームを着たスタッフが、明るく元気に御利用者や地域の皆様に喜んでいただけるようにサービスの提供を心掛けております。

松崎 和久



みんなでかけ声「よっこいっしょ!!」



皆で会食。冷たいソーメン「美味い〜い!!」



オーダーメイドの生活を... グループホーム

グループホームは認知症の状態にあり介護を必要とする方を対象とする入居施設で、専門のスタッフが家庭に近い環境の中で日常生活全般のお手伝いや機能訓練を行い自立した生活が送れるように支援します。

当事業所は2施設3ユニットで運営しており、「武岡5丁目」は武岡団地の中心部に位置しています。「武岡ハイランド」(A棟B棟)は周りを緑に囲まれた高台に位置し中庭の畑で季節の野菜を栽培したり、天然温泉につかりほのぼのとした安らぎのある環境を提供しています。現在の取り組みとしては**個別支援に重点**を置き、出来るだけ認知症状が進行しないように、その方にあった脳活性の個別レクリエーション・転倒防止のためのリハビリや散歩・栄養士の指導を受けたバランスの良い食事・訪問歯科診療や訪問マッサージなど必要に応じて提供しています。「**日々の生活を安心安全に笑顔で過ごして頂きたい。**」そんな思いでスタッフ自らが入りたいと思い、家族や親せきにも自信を持って勧められるホームを目指しています。

関 和代



多様に変わる桜島を一望できます。

地域と共に寄り添いながら デイサービスセンター高喜苑

デイサービスセンター高喜苑は、認知症の方々が、アットホームな環境の中で、ゆっくりとくつろいで頂ける**小さなデイサービス**です。特養に併設しており、ショートステイを利用される方も多く、特養のスタッフとも顔見知り安心して過ごしておられます。

昔の歌や手作業などの脳への刺激を取り入れ、一日の生活リズムを整えるように心掛けております。

4月の**お花見**は、ご家族様も一緒に、桜の下でお花見弁当をいただきました。地域の方やボランティアの方にも参加いただき、**バレーボール**を楽しんだり、**歌を唄ったり**してのんびりお花見を満喫していただきました。

重介護のご利用者も多くいらっしゃいますが、皆様の笑顔になごまされながら、スタッフも毎日楽しく過ごしています。

大野 聡



笑顔と温かい声かけを・・・

ホームヘルプステーション「高喜苑」

「ホームヘルプステーション高喜苑」は平成10年1月に開設、はや12年が経ちました。当時は9名のヘルパーでのスタートでしたが、現在では常勤・パートを含め32名体制で業務しております。

訪問介護はご利用者の自宅でのサービスです。そのため、社会的に大きな責任を担っています。その期待に応えるためにもサービスの質の向上が求められ、介護職員の資質向上が必須となっています。当事業所では、より高い専門的な知識を得る研修を実施し、ご利用者の個々の生活ニーズに応え、その人らしい生活を営むことができるよう支援していきたくと考えております。

当ヘルパー事業所は、デイサービスと同じ建物の中にある為、デイに来られたご利用者が足をのばして「おはようー!」、たまには「誰々はいるか」と少しぶっきらぼうな言い方で覗いてくださるなど、本当に嬉しくなるくらい皆様からかわいがっていただいております。また登録ヘルパーさんは事務所に顔を出しては、ワイワイガヤガヤ賑やかに書類の整理など行っています。現場での行き詰まりや悩みを共有しお互い励ましあい、ご利用者からの感謝の言葉を仕事の糧として頑張っています。

これからも職員、登録ヘルパー一丸となり、ご利用者皆様が住みなれた地域で快適に生活を維持できるように、サービスの提供をして参ります。

小島 領子



高喜苑の
こーちゃんです。

「きーちゃん」もいます。
♥はずかしいので写真はおこわり♥

ひとりひとりのニーズに応じて・・・

なでしこ訪問看護ステーション

なでしこ訪問看護ステーションは平成6年12月に開設し、今年で13年目を迎えます。開設当時は南林寺にあった事務所も今は小野町の高台に移転、毎日雄大な桜島を眺めパワーをもらい看護師6名と理学療法士1名で鹿児島市内一円を走り回っています。

重い障害があっても常時介護を必要としても、点滴などの治療があっても、ご自宅でご家族と安心して過ごしていただくお手伝いができればと思っております。

日々の訪問の中で患者さまの笑顔に癒されたり、自宅ならではのハプニングがあったり、ご家族の介護力に感心させられたりといろいろな出来事があります。これらのことは病院勤務では得る事の出来ない「訪問看護」の特権だと感じています。壁にぶつかり、自分の無力さに悩むこともありますが患者さまやご家族さまとの出会いが何よりの励みです。「あなたたちが来てくれるから安心よ」と笑顔で迎えていただけるよう、今日も安全運転で走ります。

「なでしこ訪問看護ステーション」の訪問車を見かけましたら、**ピンクのナース服**を着た気さくな看護師にお声をおかけください。

河野 貴子



いつでも声かけてくださいね。



温泉で心も身体もリフレッシュ!

訪問入浴センター高喜苑



温泉と一緒に、暖かい笑顔も届けます。

平成10年開設以来、体の不自由な方や寝たきりでなかなかお風呂に入れない方のご自宅へ伺い、武岡台の天然温泉を楽しんでいただいております。泉質は霧島なみの美人湯です。サービスは組み立て式の浴槽がおける2畳ほどのスペースがあれば可能で、マンションや団地にもお伺いいたします。(ただし、3階以上にお住まいの方や、入浴車がお部屋の近くまで行けない場合などは、ご自宅のお湯を使わせていただく場合がございます。)看護師1名、介助員2名のスタッフで伺い、入浴前の看護師の健康チェックから湯温や体調の変化に留意しながらの身体に負担をかけない入浴、更衣まで、安全に安心してゆったりと入浴していただけるよう努めております。主治医と連携しながら、筋肉が十分に温まった状態で関節の曲げ伸ばしなど、リハビリのお手伝いもいたします。また、ご希望に応じて、シーツ交換・髭剃り・散髪・爪切り・耳かきなども行い、喜んで頂いております。入浴は褥創の治療を促します。気管切開・胃瘻処置や感染症の方への対応も万全です。

お風呂とともに**笑顔**を運ぶ明るいスタッフと一緒に、入浴のひと時をお楽しみください。

松崎 和久



とどけます!やさしい心とおもてなし

訪問給食センター高喜苑

訪問給食センター高喜苑では、現在鹿児島市の委託による心をつなぐ訪問給食、ゆうあい訪問給食とふれあい給食に加え、センター独自の委託外給食の配達を行っています。

事業区分	事業名	事業内容(配食対象者等)
鹿児島市委託事業	心をつなぐ訪問給食	65歳以上で一人暮らしなど、給食が必要と鹿児島市が認定した方
	ゆうあい訪問給食	身体障害者で給食が必要と鹿児島市が認定した方
	ふれあい給食	町内会や老人会などで会食を行う団体(10名~30名)
給食センター高喜苑独自事業	委託外給食	市の訪問給食を受けることができない方、治療食が必要な方を対象に、管理栄養士が立てたバランスの良い食事を、保温容器で配達いたします。

- ♥平成23年1月現在、訪問給食の利用者は100名弱 委託外給食は10名程です。
- ♥1日平均昼50食夕20食程配達しております。
- ♥ふれあい会食は1か月30団体程の利用があります。

6名の配達員が、お弁当を渡すだけでなく、「さわやかな笑顔」と「安心の目」で訪問いたします。

皆様がお元気で過ごされているかを確認するのも、私達の大切な役目です!

文字通り「心」をつないでいます。

福留 ゆかり

健康献立 さつま芋とひじきの煮物

さつま芋.....45g	かつおだし.....0.6g
にんじん.....15g	水.....40ml
乾燥ひじき.....2.5g	サラダ油.....少々
砂糖.....小さじ2/3	グリーンピース.....適量
しょうゆ.....小さじ2/3	

※ひじきにはカルシウムと鉄が豊富に含まれています。鹿児島の特産品で、ビタミンCが豊富なさつま芋と組み合わせることで、鉄の吸収率も良くなります。※ひじき煮は色合いが暗くなりがちですが、にんじん、さつま芋、グリーンピースを入れることで見た目も華やかになります。(栄養士 鹿籠六)

